NIE実践報告

1．タイトル：☆新聞を通じて、現代社会を展望する

2．学校名

北海道函館白百合学園中学高等学校

3．実践者名（代表者名）

（校長）青木タマキ　（代表）三觜慈子

4．学年

中学校第1学年~　高等学校第3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

全校放送朝礼　526人（中学109人、高校417人）

6．単元（本時の学習課題）名

新聞記事

7．目標(狙い)

身近なことから、現在、世界で起きていることまで幅広く社会について関心を持つ生徒を育てる。

8．評価の視点

評価は特にないが、ＨＲや授業の時に朗読された新聞記事の内容を確認したり感想を聞いたりする。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

放送朝礼時に年間17回（平成19年度）

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

6名のNIE委員会の教員が、新聞記事を選び当日、記事についてのコメントを話し、記事は放送局員が朗読する。（全体で3~　5分程度）

（留意点）
対象が中学1年~　高校3年までなので、できるだけ中学1年生でも、理解できる内容を選ぶ。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

朗読した記事について忘れている生徒もいるが覚えている生徒もいて、それなりの反応もあります。

12．成果と課題

実践内容から成果を確認することは難しいがＨＲや授業の話題作りとして役立っていると思います。課題は長く継続するために、職員の理解を得ること。